

2016 年度小学 1 年生保護者アンケート

※現在の教育についてのアンケートです。

2017 年度の A.G.C.【アサンプション グローバル コース】に当たります

1. 聖母被昇天学院小学校の魅力

(1) 宗教教育

- ①宗教教育など、心の教育が充実している
- ②「一番であること」などは全く意識しておらず、お友だちのことも自分のことも、ありのままに素晴らし
いと感じられるような指導で、自己肯定感を高められる毎日が送れる。

(2) 異年齢交流

- ①近い将来「自分もこんな素敵なおねえさんになりたい」と思わせてくれる接し方が受け継がれている
- ②思いやりの心が育まれる
- ③日常的に交流がある
- ④上級生から下級生へと助け、助けられの関係はそれを補って余りあるもの。単に勉強ができる子どもを育
てるということではなく、人を育成できる教育環境がある
- ⑤上級生との交流も活発で自然に小学校にとけこめていくことができ、安心して通わせることができる。
- ⑥クラス内でのグループ活動、クラス間での交流に加え、なかよしタイム等の学年を超えたつながりがある
ところ。登下校においても常にお姉さんが見守ってくれてとても仲良くしてくれるため、身近にお姉
さんを感じることで、将来に対する希望や憧れが子どもの中にできており、それが安心感にもつながって
いる。
- ⑦入学後親子ともに不安な気持ちもありましたが、上級生のお姉さんが本当に親切で妹のように接してくれ
る姿勢や先生の見守りで、毎日楽しく登校している。
- ⑧子ども同士、また先生たちとの絆が深く、優しい思いやりのある心を育むことができる。

(3) 校風

- ①あたたかく、おだやかな雰囲気の中で安心してのびのびと学校生活を送ることが出来る
- ②おだやかで自然豊かな校風

(4) 少人数教育・一人ひとりを大切にする教育

- ①大きな家族の一員として子どもたち一人ひとりが大切にされ、自らも他者を大切にできるような環境があ
る。大切なことを教わり、それを共有できる
- ②シスターや先生の配慮が行き届いている。
- ③とても落ち着いた環境で、少人数ならではの個性を大切に丁寧な教育を受けることができている。
- ④少人数教育なので、児童一人ひとりを担任の先生だけではなく、学校全体で見守り、些細なことでもしっ
かり受けとめ、それぞれに改善等対応してくれる
- ⑤少人数であることに入学前も魅力を感じていたが、入学後、上級生のお姉様方との関わりや、普段の生活
でも一人ひとりに活躍の場があるということを感じ、少人数の良さを改めて感じる。

(5) 教育

- ①英語に毎日触れる環境がある。
- ②21世紀型教育、グローバル教育を見据えた教育改革を推進する一方で子どもたちの発達段階に対応した
基礎教育にも力を入れている。

(6) アフタースクールの充実

- ①放課後のアフタースクールが充実していて、いろんな経験ができる。

(7) 教員の対応

- ①親切で子ども一人ひとりにきちんと目をむけてくれる

(8) 礼儀面

- ①挨拶や女性としての立ち居振る舞いができている。
- ②礼儀作法など、勉強だけではなく、人として大切な心を指導してくれる。
- ③丁寧な言葉づかいをするように教えてくれる

(9) 学校全体のつながり

- ①クラスメート、先生、学校側とのつながりの太さを日々実感でき、学校への安心感信頼感につながる。
- ②高学年、低学年の区切りなどなく学院みんなが関わりあっている。
- ③担任の先生やペアのお姉さんをはじめ、通学でご一緒する上級生等々、学校に関わるみなさんで娘を見守ってくれていることを強く感じる。「アサンプションファミリー」という言葉は知っていたが、このことだったのだなと実感した。

(10) 行事や日常の活動が充実

- ①日本文化を大切にし、子どもたちに多くの経験をさせてくれる。

2. 英語教育について

- (1) 英語力を保持できる環境がある。英語教育に関して満足のいく体制が整っている。
- (2) 習熟度別の授業展開で、丁寧に指導してくれる。
- (3) 入学してから確実に“リスニング力”がアップしたのを実感したので、他校には負けない実力があると思う。(長文英検の勉強や英検採点していたら理解して解けていたので)
- (4) コミュニケーションを大切にしている、生きた英語教育をしてくれる。
- (5) 英語のアフタースクールや行事が充実しており、初心者の子どもも楽しく学べる。
- (6) 入学までの英語の経験度に合わせた教育システムになっていて、大変充実している。
- (7) 通常の時間割に加え、アフタースクールの英語クラスもあり、1年生から英語にふれる時間が十分にあり、楽しく学んでいる。またインターナショナルスクール出身のお友だちから良い刺激も受けて、積極的に英語を使おうとするなど、とても良い環境がある。
- (8) すでに英語を話せる子も今からスタートする子も、みんなが楽しく発言できる授業をしてくれる
- (9) 入学前に幼稚園等で今までに培ってきたレベルを、さらに伸ばすように先生が考えているのが伝わってくる。
- (10) 通常授業に加え、放課後も希望者に英語を学ぶ機会がある。習熟度別授業で、インターナショナルスクールに通っていた娘も楽しく継続した英語教育を受けることができ、大変満足している。
- (11) 入学前は全く経験がありませんでしたが、きめ細やかな指導で楽しく学んでいて、毎日習った英語の歌を口ずさんでいる。
- (12) 低学年のうちから無料のアフタースクールでの英語も含めると週に3回もの英語の授業があり、大変手厚く充実している。同級生にはインターナショナルスクールから進学されたお友だちも多く、ごく自然にあたりまえのように日常に英語に触れる環境があり、め英語教育に抵抗なく、無理なく身につけている。
- (13) 他校とは違った独自の英語教育をしていると感じる。
- (14) 日常的に英語に触れる機会があるので、学ぶというよりは自然に身につく環境が良い。
- (15) 英語を勉強ではなく、楽しんで学んでいるように思う。娘は「先生は英語人 (native speaker のこと。娘は英語を話す人はどこの国の人でも英語人と呼びます) だから何を言っているのか全然わからない」とか言いながらも英語を嫌がるどころか、お風呂で英語の時間に習った歌を練習している。